

科目名	林産物利用	単位数	4 単位	学科・学年	森林総合 科 3 年																																												
使用教科書	林産物利用(実教出版)			副教材等																																													
学習目標	<p>農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、林産物の利用に必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1) 林産物の利用について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 林産物の利用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 林産物が多様な利用につながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>																																																
学習評価	<p>○ 次の3つの観点に基づき、学習内容のまとめ(定期考査までを学習のひとまとめ)ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1"> <tr> <td>①知識・技術</td> <td colspan="5">製材・加工と木工について理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。</td> </tr> <tr> <td>②思考・判断・表現</td> <td colspan="5">製材・加工と木工に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。</td> </tr> <tr> <td>③主体的に学習に取り組む態度</td> <td colspan="5">製材・加工と木工について身近な事例を自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">  </td> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習状況観察</td> <td>◎</td> <td></td> <td>◎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノート・配付プリント</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木工品製作</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>確認テスト・定期考査</td> </tr> </table> <p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p>					①知識・技術	製材・加工と木工について理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。					②思考・判断・表現	製材・加工と木工に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。					③主体的に学習に取り組む態度	製材・加工と木工について身近な事例を自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。						評価方法\観点	①	②	③		学習状況観察	◎		◎		ノート・配付プリント	○	○	○		木工品製作	◎	○	◎		ペーパーテスト		○	○	確認テスト・定期考査
①知識・技術	製材・加工と木工について理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。																																																
②思考・判断・表現	製材・加工と木工に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。																																																
③主体的に学習に取り組む態度	製材・加工と木工について身近な事例を自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。																																																
	評価方法\観点	①	②	③																																													
	学習状況観察	◎		◎																																													
	ノート・配付プリント	○	○	○																																													
	木工品製作	◎	○	◎																																													
	ペーパーテスト		○	○	確認テスト・定期考査																																												
履修上の注意	<p>実習を行うことがメインとなるので、実習服等の準備を忘れないようにしてください。</p>																																																

学期	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学習活動(評価方法)
1	4 ガイダンス 第3章 製材と木材の工作 第1節 製材 5 第1 鋸 1 鋸の種類 2 鋸歯の働き 3 鋸歯 第2 製材作業 1 製材工程 2 木取り 6 3 製材規格 第3 製材機械 1 帯のご盤 2 丸のご盤 7 3 その他の機械	2 8 8 8	鋸を理解する。 製材作業を理解する。 製材機械やその他加工機 械を理解する。	年間を通じて次の観点で 評価を行います。 【学習状況の観察】 授業展開の中で、その 時々の学習目標に対応し た発言、また、技術を習得 しようとする積極的な態度 が見られるか。 【提出物】 ノートが毎回きちんと整理 して書かれているか。ま た、プリントなどの提出物が 期日までに提出されている か。 【定期考査】 指定された範囲の学習を 自らが行うことができたか。 また、授業内容を正確に理 解し、知識として身につい ているか。 【実技】 実習時における服装や態 度、理解、成果物の巧拙を 点数化し、実践力を総合 的に判断します。 【その他】 出席状況などを総合的に 判断する。
2	9 第2節 木材の乾燥と保存 第1 木材の乾燥 1 木材乾燥の基礎 2 乾燥速度 10 3 乾燥経過と内部応力 4 乾燥によって生ずる木材の損傷 5 天然乾燥 6 人工乾燥 7 特殊乾燥法 11 第2 木材の保存 12 1 防腐 2 防蟻・防虫 3 防火 4 薬剤の毒性と公害防止 第2節 木材の工作(加工) 第1 工作法 1 木取り作業 2 面削り作業 3 せん孔作業 4 接合作業 第2 木材加工機械 1 木材加工機械の種類 2 機械類の使用法 3 安全・衛生	8 8 8 8	木材の乾燥を理解する。 木材の保存を理解する。 工作法の種類と方法を理解 する。 木材加工機械の種類、使用 方法、安全・衛生を理解す る。	【定期考査】 指定された範囲の学習を 自らが行うことができたか。 また、授業内容を正確に理 解し、知識として身につい ているか。 【実技】 実習時における服装や態 度、理解、成果物の巧拙を 点数化し、実践力を総合 的に判断します。 【その他】 出席状況などを総合的に 判断する。
3	1 第3 塗装 1 塗装の基礎 2 染料 3 塗装用具と機器設備 4 塗装操作 ○ 木材加工実習 1 木材加工機械の種類 2 木材加工機械の操作 3 木材加工実習	8 74	塗装を理解する。 木材を加工するための機 械・工具の安全な取り扱い に留意しながら、木材加工 品を製作する。	